

ウレタン製触覚センサー

# 厚さ 1 cm に半減

## 来月サンプル出荷

### タッチエンス 介護用途見込む

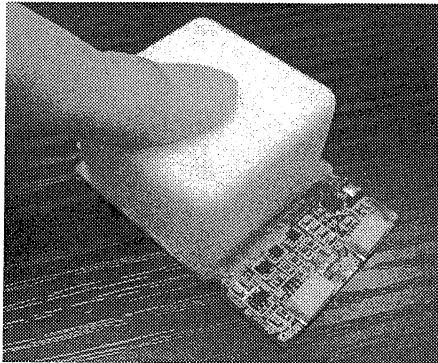
量産価格 半値に

タッチエンス(東京都台東区、尾方謙一社長、03・3847・9551)は、ウレタン製触覚センサー「シヨッカクキューブ」シリーズに厚さ1センチで価格2500円程度といずれも従来品の約半分にした新製品を完成した。「CLタイプ」として2月にもサンプル出荷を始める。サンプル価格は一個2万円。

新製品はウレタンに、加えると、本体底部の基板に配置した発光素子と受光素子が3次元方向の変位を検出する。

薄型化したほか、製造工程の簡略化………厚さ・価格を従来品の約半分にした「CLタイプ」で、量産価格が約半額になる見込み。薄型化と、接触面の固さをなくしてほしいとの要望を受けて、従来モデルから本体上部の部品を省いた。耐

した2センチ角の立方体型で、本体底部の発光ダイオード(LED)の光を本体上部のセンサーが検知する仕組みだった。シヨッカクキューブはタッチエンスと東京大学が産学連携で開発したセンサー。接触面の柔らかさを生かして、介護用ベッドやマッサージチェアに埋め込んで、接触面の柔らかさを維持したまま、対象者の姿勢や動きを検出するなどの用途で採用を目指す。将来は介護用ロボット用での使用を想定する。



薄型化したほか、製造工程の簡略化………厚さ・価格を従来品の約半分にした「CLタイプ」